

6月定例会

●会期 6月17日～6月26日(10日間)

八幡平市繁殖育成センター建設予算などを可決

| | |
|--------|-----|
| 今回は | |
| 報告 | 6件 |
| 市長提出議案 | 12件 |
| 請願 | 2件 |
| 議員提出議案 | 2件 |



6月定例会議案採決(請願第1号)

3億5649万円 増額の補正予算

【議案第10号】 令和元年度八幡平市一般会計補正予算(第1号)

- ▼歳入・歳出それぞれ3億5649万円を増額するもので、主な歳入・歳出は次のとおりです。
- ▼東京オリンピックホストタウン推進事業 564万9千円(減額)
- ▼保育環境改善(エアコン設置)事業補助金 1183万6千円
- ▼プレミアム付き商品券(消費税関係)事業 4489万7千円
- ▼畜産振興(繁殖育成センター)建設関係(など)事業 2億6566万1千円

Q 東京オリンピックホストタウン事業費を、565万円減額にした内容を伺う。

A ルワンダ選手団のビーチバレー選手の練習場を、安比グランドホテル近くのテニスコートに特設コートを作る予定であったが、洋野町の海岸で練習することに変更したため減額した。



プレミアム付商品券パンフレット

Q 保育士宿舍借上げ支援事業の内容ならびに、保育所待機児童の状況を伺う。

A 保育士の宿舍借上げに対して、月5万円 yearly に60万円支援するもの。4人で240万円必要になるが、事業者もこの内60万円を負担する内容である。待機児童は、特定の保育所だけでなく見送る方が数名いる。

Q プレミアム商品券は25%のプレミアム付だが、その内容を伺う。

A この商品券は、対象者1人2万円、2万5千円分の商品券が購入できる。住民税非課税世帯が対象になる。加えて、平成28年4月2日から今年の9月30日までに生まれた、3歳半までの子どもがいる住民税課税世帯も対象になる。

【報告第1号】 株式会社八幡平温泉開発の経営状況報告について

市の第3セクター 経営状況報告

平成30年度全体の売上額は、計画額の91・4%となり、損益実績は381万2千円の赤字決算となりました。また、子会社である八幡平市産業振興株式会社の平成30年度の経営状況は、439万2千円の赤字決算になったことが報告されました。

Q 昨年度は9100万円余りしか実績がなかったのに、今年度の売り上げ目標を9400万円余りに上げたが、どのようなやり方で目標を達成するのか。

A トラウトガーデンの敷地の立地調査を行ったことで、民間の方々からもPRしてもらいながら、温泉郷全体の不動産販売を増やしていきたい。

【議案第12号】 令和元年度八幡平市民健康保険西根病院事業会計補正予算(第1号)

耳鼻科新設に伴う 検査用器械の購入

4月1日に耳鼻科医師着任に伴い、耳鼻科用の器械備品などを購入するため、667万5千円を補正する予算です。

Q 医療行為に必要な不可欠な備品であれば、計画的に当初予算に計上すべきではないか。

A 当初予算は1月に確定するが、この段階では医局と協議中だったので、4月に新しく着任した医師の要望を経て購入するものである。新市立病院の開院は、市民の関心が高い。今議会の一一般質問の答弁で市長は、令和2年7月1日に開院すると述べているが、説明の都度、開院日が早まっている。進捗状況、実態はどうか。

A 6月現在で建物工事の進捗率は30%で、計画どおり順

【議案第3号】 平成30年度八幡平市一般会計補正予算(第8号)の専決処分に関する承認を求めることについて

予算額の確定に伴う 専決処分の承認

歳入・歳出それぞれ1億6145万円を増額し専決処分したので、議会の承認を求めようとするものです。主な歳入・歳出は次のとおりです。

- ▼原子力発電所事故損害賠償金 870万円
- ▼財政調整基金積立金 1億9482万円

Q 原子力発電所事故損害賠償金870万円計上されているが、どういう案件なのか。

A 内容としては、先日、企画財政課から説明してあるとおりであり、すでに3月28日に支払いを受けている。これは、単年度の案件であるのか、継続的なものか。訴訟というわけではないが、東京電力との関係はこれで終わりということである。

Q 平成30年4月1日から西根病院事業については、地方公営企業法の全部適用となり、病院事業管理者を設置している。管理者の権限は、市長と同等である。備品などの購入手順や業者選定で、市との違いは何か。

A 契約や施行は、管理者の権限で独立して執行できるが、業者や器具選定、契約事務については、市で行っている手順に準じて、関係課との合議や市長の決裁を得て執行している。



着々と進む
新市立病院建設工事